

吸収分割に係る事前備置書類
(会社法第 782 条第 1 項および会社法施行規則第 183 条に定める書類)

2026 年 2 月 10 日
三菱重工業株式会社

2026年2月10日

東京都千代田区丸の内三丁目2番3号
三菱重工業株式会社
取締役社長 伊藤 栄作

三菱重工業株式会社（以下「当社」といいます。）は、2026年2月10日付でエムウインド株式会社（以下「エムウインド」といいます。）との間で締結した吸収分割契約書に基づき、2026年4月1日を効力発生日として、当社を吸収分割会社、エムウインドを吸収分割承継会社とする吸収分割（以下「本吸収分割」といいます。）を行うことといたしました。本吸収分割に関し、会社法第782条第1項及び会社法施行規則第183条に基づく開示事項は、以下のとおりです。

1. 吸収分割契約の内容（会社法第782条第1項）
別紙1に記載のとおりです。
2. 吸収分割対価の相当性に関する事項（会社法施行規則第183条第1号）
本吸収分割に際しては、株式その他の金銭等の交付を行いません。当社がエムウインドの発行済株式の全てを所有していることから、相当であると判断しております。
3. 吸収分割会社の新株予約権への対価等の相当性に関する事項（会社法施行規則第183条第3号）
該当事項はありません。
4. 吸収分割承継会社についての事項（会社法施行規則第183条第4号）
 - (1) 吸収分割承継会社の最終事業年度に係る計算書類等
エムウインドの設立の日における計算書類等は別紙2に記載のとおりです。
 - (2) 吸収分割承継会社の最終事業年度の末日後の日を臨時決算日とする臨時計算書類等の内容
該当事項はありません。
 - (3) 吸収分割承継会社の最終事業年度の末日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象の内容
該当事項はありません。
5. 当社についての事項（会社法施行規則第183条第5号）
当社は、2025年9月30日付で、LVJホールディングス2合同会社との間で、同社による三菱ロジスネクスト株式会社の普通株式及び新株予約権に対する公開買付けの実施を含む一連の取引を行うことに関する取引基本契約を締結しました。かかる取引により、三菱ロジスネクストは当社の連結子会社から外れる予定です。
6. 本吸収分割の効力発生日以降における、当社及び吸収分割承継会社の債務の履行の見込みに関する事項（会社法施行規則第183条第6号）
 - (1) 当社の債務の履行の見込みについて
本吸収分割の効力発生後における当社の資産の額は負債の額を十分に上回ることが

見込まれております。また、本吸収分割の効力発生日以後において、当社が負担すべき債務の履行に支障を及ぼす事象の発生は現在のところ予想されておられません。以上より、本吸収分割の効力発生日以後における当社の債務について、履行の見込みがあるものと判断しております。

(2) 吸収分割承継会社の債務の履行の見込みについて

本吸収分割の効力発生後におけるエムウインドの資産の額は負債の額を十分に上回ることが見込まれております。また、本吸収分割の効力発生日以後において、エムウインドが負担すべき債務の履行に支障を及ぼす事象の発生は現在のところ予想されておられません。以上より、本吸収分割の効力発生日以後におけるエムウインドの債務について、履行の見込みがあるものと判断しております。

以上

別紙2

エムウインド株式会社
会社設立日現在の貸借対照表
(2025年12月8日現在)

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|--------|--------------|-------------|--------------|
| 流動資産 | | 流動負債 | 0 円 |
| 現金及び預金 | 40,500,000 円 | 固定負債 | 0 円 |
| 固定資産 | 0 円 | 負債の部合計 | 0 円 |
| 繰延資産 | 0 円 | 純資産の部 | |
| | | 株主資本 | |
| | | 資本金 | 20,250,000 円 |
| | | 資本剰余金 | |
| | | 資本準備金 | 20,250,000 円 |
| | | その他資本剰余金 | 0 円 |
| | | 利益剰余金 | 0 円 |
| | | 評価・換算替差額等 | 0 円 |
| | | 新株予約権 | 0 円 |
| | | 純資産の部合計 | 0 円 |
| 資産の部合計 | 40,500,000 円 | 負債及び純資産の部合計 | 40,500,000 円 |